

保護者の皆様

仙台市立柳生小学校
校長 黒田 章博

学校教育活動における熱中症対策について（お知らせ）

初夏の候、保護者の皆様方にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に御理解、御協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

学校における熱中症対策として、下記の通り実施いたします。水筒の持参をお願いしておりましたが、夏場はより多めに水分を持たせるよう御協力くださいますようお願いいたします。

記

熱中症対策

環境省の暑さ指数（WBGT）を参考に、学校の校庭・体育館・プールサイドで気温・湿度・暑さ指数（WBGT）を測定し、その日の活動や外遊びについて判断します。

| 暑さ指数（WBGT） | 熱中症予防運動指針 暑さ指数に応じた注意事項等（環境省） | 本校における活動制限等 |
|------------|---|--|
| 31℃以上 | 運動は原則中止 特に子供の場合は、中止すべき。 | 体育・外遊び・室内における激しい活動は原則中止します。 水泳学習・プールでの活動は気温・湿度・水温を入水前に確認し、児童の体調を考慮して、慎重に入水の可否を判断します。 |
| 28～31℃ | 厳重警戒（激しい運動は中止） 熱中症の危険が高いため、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩をとり、水分の補給を行う。 | 体育・外遊び・室内での活動は、激しい活動をせず、15分おきに水分補給の時間と休憩時間を設け、体調を見ながら活動します。 水泳学習・プールでの活動は、児童の体調を考慮して入水を判断します。 |
| 25～28℃ | 警戒（積極的に休憩） 熱中症の危険度が増すので、積極的に休憩を取り、適宜、水分を補給する。 | 運動時は、定期的に十分に休息を取り入れるとともに、児童の体調を見ながら、活動時間を短くするなどの対応をします。 |
| 21～25℃ | 注意（積極的に水分補給） 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分を補給する | 児童の体調を見ながら、定期的に休息と水分補給の時間を設け、必要に応じ、活動時間を短くするなどの対応をします。 |

お知らせとお願い

- 熱中症警戒アラートが宮城県で発表された際は、プールも含め原則体を動かす活動を中止します。
- 気温が上がると予想される日には、多めに水分を持たせてください。水筒の水がなくなった場合には、学校の水道水を飲用するよう指導いたします。
- 水筒の中身については、衛生・栄養・食育等の観点から水とお茶を推奨してきましたが、昨今の気温変化や記録的高温などの影響による熱中症の発生状況を踏まえ、9月末までの間は、経口補水液やナトリウムを含む飲料水（スポーツドリンク等）も可とします。ただし、これらの飲み過ぎは糖分過多となり、身体や給食時の食欲にも影響を及ぼすことがあります。持たせる場合は糖分を取り過ぎないように御配慮をお願いいたします。
- 水筒にスポーツドリンクを入れると、内部の金属が変化を起こす可能性があります。食中毒防止の観点からも、水筒は毎日洗浄し、清潔を保つようお願いいたします。

【お問い合わせ】柳生小学校 教頭 鈴木
TEL 741-3270